臺灣新報（夕刊）　十月二十一日
夕刊定價一部二錢
總社 臺北市榮町四丁目三番地　佐々木 真
臺北市榮町四丁目三番地　日日新報社
基隆市堺町（電話七八五）　基隆支局
臺中市榮町（電話一〇七）　臺中支局
臺南市本町（電話一〇〇）　臺南支局
花蓮港街入船町　花蓮港支局
大阪出張所（電話北浜一八一）　大阪支局
（ユタカビルディング内）
東京出張所（電話銀座一）　東京支局
（東京市京橋區銀座二丁目）
五、〇

ヒラギの
小兒牛乳
電話 2033•5008

石本、末次の諸部隊 大冶縣城を占領

平田、中島部隊は鐵山を占據

【九江二十一日發同盟】大冶西方地區に迂回して頑強に抵抗する敵の正面を奇襲した石本、末次、秋富等の諸部隊は對岸金湖湖畔より突入せる一部と相呼應し二十一日未明大冶縣城を占領した、尚平田、田中、中島等諸部隊は敵を急追し、大冶西北方地區を疾驅し二十日午後六時大冶鐵山を占領した

大冶鐵山工廠も占領

【廣濟二十一日發同盟】中支派遣軍報道部發表―大冶西方戰線を擴進せる我が皇軍部隊は作十日午後六時半くろ大冶縣城及び同縣北方の鐵山工廠を占領し同縣一帶の要衝悉く我が手に歸した

靳水も遂に落つ

今朝・城壁高く日章旗

【廣濟二十一日發同盟】江北進擊部隊は二十一日午前十時半靳水縣城を占領、縣城城壁高く日章旗を掲げた

【廣濟二十一日發同盟】江北進擊部隊は二十一日午前十時過ぎ〇〇方面より一齊に涌水を渡河しその一部は靳水縣城に殺到し激戰中

【南京二十一日發同盟】中支軍發表
昨二十日涌水河畔に進出せるわが軍は涌水河を渡河攻擊し二十一日午前十時四十分江北の要衝靳水を占領せり

潰走する敵大軍を急追

靳水二十一日發同盟

靳水を占領した江北部隊の一部は、支離滅裂となつて西北及び西方に向け潰走する敵大軍の急追に移つた

梅福山、張家岩等を占領

【靳水二十一日發同盟】靳水に沿つて西北する大冶縣境に聳立する山々に對して殲滅戰を續行中の江北進擊部隊は二十日午後北部隊は靳水の北方四粁の梅福山（標高七百十米）を占領、本街道を西進し張家岩部隊は靳水西方二粁に進出した一方本部隊は二十日朝靳水西北の高地（標高八百十米）を占領した、かくて敵大軍を包圍殲滅の態勢に置き一歩一歩敵を西方に追撃中である

黃石港占領部隊戰果を擴張

【南京二十日發同盟】中支派遣軍報道部發表―

【九江二十日發同盟】大別山等に蟠據する敵の殘敵掃蕩を續行中の我が部隊は陸海空軍の協力の下に順調に進撃を續け二十日午後黃石港（標高百十米）を占領、更に二十一日午前十時半までに同地東北高地（標高百十米）を占領した

蘭溪鎭に迫る

【九江二十日發同盟】大別山等に蟠據する敵の殘敵掃蕩を續行中の我が部隊は陸海空軍の協力の下に順調に進撃を續け二十日午後黃石港（標高百十米）を占領、更に二十一日午前十時半までに同地東北高地（標高百十米）を占領した、かくて敵大軍を包圍殲滅の態勢に置き一歩一歩敵を西方に追撃中である

陸の荒鷲盛んに活躍

次々に要衝を猛爆撃

【〇〇發電二十日發同盟】連日に亘つて地上部隊に協力しその攻撃に壓迫されてゐる敵の殘存兵力、武器、彈藥、軍需品の集積地、交通線に對し我が陸軍航空部隊は連日連夜に亘つて猛爆撃を加へ、その徹底的打撃を與へたが、新鄭、泰縣、蕪湖の各飛行場を始め大別山麓及び長江北岸から南岸の廣範圍に亘つて敵の殘存航空兵力に對しても徹底的打撃を與へ、その殆ど全部を潰滅した

【〇〇發電二十日發同盟】陸軍航空隊は二十日午後一時頃江西省南昌飛行場を爆撃し東南方飛行場にあつた敵機二機を撃墜破し、更に二十一日朝同飛行場を爆撃した

【北京二十日發本社特電】陸軍航空隊原田部隊の精鋭は十八日朝河南省信陽飛行場を爆撃し東南方飛行場にあつた敵機二機を撃墜破し、更に二十一日朝同飛行場を爆撃した

昆明重慶間の一般輸送は閉鎖

郵便物昆明に山積す

【十三日發同盟】援蔣國民政府の新興産業への交通路に就ては樞手孔が諸年の間に於ける國際線亦現在に於ては僅かに佛印にあるため英佛印に於ける海防から鐵道に依つて昆明に到着するとはいへ、これが為め昆明にこの數倍にも上る郵便物が山積し、郵便局は數十の郵便行嚢が山の如く積まれてゐる有様である

【香港二十日發同盟】滇緬路に依れば滇口に積された唯一の交通機關人力車が十日早朝爆撃に遭ひ全く交通不能となつたため滇口には今朝から人力車は一臺も見當らず、交通機關は全く杜絶するに至つた

漢口と重慶の航路も杜絶

【香港二十日發同盟】滇口港内に封鎖線を作つて艦艇を以て監視してゐるため滇口と重慶との航空路以外全く交通を杜絶した結果滇口は重慶との航空路以外全く交通を杜絶した結果

大膽な敵前大迂回で 東岳廟、邊街我が手に

【廣濟二十日發同盟】二十日午後四時佐野、岩崎兩部隊は靳水東岸の產神廟、陳家灣に到達一方豪膽なる敵前大迂回を敢行した若松部隊は靳水東岸最後の據點東岳廟を東北方より壓迫これを占領、更に靳水對岸の邊街を占領した

增城西方の敵は潰走

【廣濟二十日發同盟】大本營陸軍報道部八發表

揚子、漢の兩江作戰に於ける我が陸軍航空部隊は十月二十日午後一時增城西方地區に撤退を開始した敵に對し協力壓迫しつつあり、海軍航空隊に合力を求めてこれを攻撃中であるが上陸軍の有力部隊は敵を追撃し同時に石龍（廣東東方約九里）附近を廣東に向け急進しつつあるを認む

五九五高地を占領

【南京二十日發同盟】十九日九江を中心に江西、江北の戰線を視察した外記者團一行は二十日午後九江から、皆一行は二十二日南京に歸還したが、一行は二十二日南京で上海に於ける戰況に就て記者團に非常に感謝してゐる

九江戰線視察の外人記者團 南京に歸着

【南京二十日發同盟】十九日九江を中心に江西、江北の戰線を視察した外記者團一行は二十日午後九江から、皆一行は二十二日南京で上海に於ける戰況に就て記者團に非常に感謝してゐる

廣東軍政兩者の軋轢激化

【香港二十日發同盟】廣東に於ける軍政兩者の軋轢は最近に至り省主席吳鐵城、廣東市長曾養甫兩氏に對する軍部の責任を糾彈し軍部に於ては吳、曾兩氏の罷免を要求してゐるとさへ傳はれる一方兩者間にあつて調停に努めつつあるが二十日民政廳に於ては廣東、汕頭間のバス、トラック等の徵發は總て軍用品以外は各都市の地に移しめるために徵發を禁止する旨を發表した

重要產業調整委員會

けふ第二回特別委員會を開く

重要產業特別委員會 けふ擴す

新しき秩序

(24)

芹澤光治良作
小林秀恒畫

閉された青春（四）

習は秋晴のよい日曜だつた。

トミ子が外出しようとして、顏をとしてゐると、そのそばで、克子があまつたれた聲をして、

「ねえ、トミ子さん、今日は一日遊んでよ」と云つた。

「でも、姉を訪ねるんですから」

「困るわ…面倒な用事ですもの」

「ねえ、とても淋しいん、から」

「いやれえ、無錄の思い」

實際克子の云ひ方には淋眞味眞實なものがあつた。トミ子は姉が結婚後の美容で願いてゐることを、友人にかくしてないのを、克子をつれてゆきたい思ひは當然當人へ、彼の人から當然しかるべき所へ行くことにしてゐるといふことを聞いてゐた。

「トミ子さん、もう二、三日よ」といふのに、從兄弟ではあるが、殆ど毎日のやうに顏を合せてゐる克子の誘ひを斷つことは出來ないと思つた。

「ほんとに、今日は駄目なの、ごめんなさいね」

「ほんとに、今日は駄目なの、ごめんなさいね」

「ほんとに、今日は駄目なの、ごめんなさいね」

斷崖をよぢ登り 果敢にも突擊路發見

屏風山奪取に七人の斥候兵

【新店二十日發本社特電】九月二十六日新店隊の敵前渡河に際し屏風山奪取の殊勳をつくつた七人の決死の斥候兵の殊勳談が初めて○○部隊に傳へられた――大前山の頂から北流する曲河の西岸を新店目差して當時した○○部隊は九月廿二日朝新店北方四粁曲河の本流と支流が合流する三角点に陣立してゐる屏風山の眼前に進出、地形を偵察し敵陣を觀察、廿一日午前中には早くも同山の第一、第二の陽突角を奪取したが

曲河の

本流に面した最後の突角は曲河の急流を前にした屏風の様に切り立つた斷崖で敵の兵舍の様なものもなく、敵の射擊を受けて全く手の下し様もない、實日手を替へ品を替へて攻撃を加へたが成功しない、その内敵は後方から增援隊を得て實面高地を據點として抵抗を增强し押つて我を包圍せんとする形勢に出て來た、殘草すべからざる狀態は出來ない、二十六日○○部隊長は遂に部隊の全滅を賭して敢行し

敢行して

同高地を奪取

戎の吉辰をトされ けふ御内着帶の御儀

嚴かにめでたく行はせらる

【東京二十一日發同盟】御懷妊滿五箇月にわたらせられる皇后陛下には二十二日の吉辰宮中大奥におかせられてめでたく御内着帶の御儀を行はせられた、午前十時御儀の間には天皇　皇后兩陛下御揃ひにて出御、竹田女官長從仕當らせ嚴かたるうちにもいとめでたく御着帶の儀を終へさせられたが、終つて兩陛下には御寢所、松平宮相以下侍從長仕當らに謁賜御陪食を仰付けられ、また大宮御所に在ら皇太后陛下を始め奉り倉皇候方と御陪食などあそばされた

第一回臺展 けふは招待鑑賞日

午後二時過ぎ小林總督も來觀

久振の秋晴を卜して會場に集ふ美術愛好者は續々東西南北から詰めかけ會場は非常の賑ひを呈してゐる

總督の母堂

けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】總督小林躋造閣下の母堂は二十一日午前十一時基隆着丸にて來臺、知名者は大谷丸、原氏、保田會計課長、有田警務課長、有田軍南警備司令官、警察官數名、小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

大谷氏談

【基隆電話】二十日午後四時半入港した大谷丸の船客は次の如し（敬稱略）▲一等　小林躋造▲二等　原保太郎、保田次郎、有田軍南、有田八郎▲三等　小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

從軍畫家作品展（上）と招待日の臺展（下）

第六回論功行賞 けふ午後發表される筈

【東京二十一日發同盟】支那事變勃發以來六回（滯北支四回）論功行賞は陸海各二十一日午後發表さるべく、人員は陸軍將兵總計二千四百餘名、海軍軍艦十數名で何れも勇戰の戰死又は戰傷死者で遺族恩給は最優先的に支給される。

爲替管理法違反事件

さらに五、六名を摘發

【基隆電話】基隆郡下における今期第二回最近乙種資本利子稅及び臨時利益納の納入成績は既報の如く七堵出がトップを切つて去る十五日に完納第一號の榮冠を示したがその後基隆も殿いで十九日に完納、又二十日午前中には瑞芳街、平溪出、雙溪出が午後入時迄に皆納の好成績を擧げた、之で郡下一街六庄は何れも納入期限の二十五日を遙かに縮めて總督府の力强さを示した

新竹青年訓練場入場式【新竹電話】新竹州青年訓練所第一回入場式は二十一日午前十時より南門外同所練場に擧行、參加者は六十名である

總督の母堂 けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】總督小林躋造閣下の母堂は二十一日午前十一時基隆着丸にて來臺、知名者は大谷丸、原氏、保田會計課長、有田軍南警備司令官、警察官數名、小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

大谷氏談

今度は十二月頃迄ゆつくりして島内の登臨を樂み、その後で西海岸を經由して朝山岳地帶を觀光する、因に同氏は大屯山中腹に在り臨海洋大、新北投より約四十分にて到着、谷山、六イキングには絶好の位置にある

第一回臺展 けふは招待鑑賞日

午後二時過ぎ小林總督も來觀

久振の秋晴を卜して會場に集ふ美術愛好者は續々東西南北から詰めかけ會場は非常の賑ひを呈してゐる

總督の母堂

けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】總督小林躋造閣下の母堂は二十一日午前十一時基隆着丸にて來臺、知名者は大谷丸、原氏、保田會計課長、有田軍南警備司令官、警察官數名、小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

大谷氏談

今度は十二月頃迄ゆつくりして島内の登臨を樂み、その後で西海岸を經由して朝山岳地帶を觀光する、因に同氏は大屯山中腹に在り臨海洋大、新北投より約四十分にて到着、谷山、六イキングには絶好の位置にある

斷崖をよぢ登り 果敢にも突擊路發見

屏風山奪取に七人の斥候兵

【新店二十日發本社特電】九月二十六日新店隊の敵前渡河に際し屏風山奪取の殊勳をつくつた七人の決死の斥候兵の殊勳談が初めて○○部隊に傳へられた――大前山の頂から北流する曲河の西岸を新店目差して當時した○○部隊は九月廿二日朝新店北方四粁曲河の本流と支流が合流する三角点に陣立してゐる屏風山の眼前に進出、地形を偵察し敵陣を觀察、廿一日午前中には早くも同山の第一、第二の陽突角を奪取したが

曲河の

本流に面した最後の突角は曲河の急流を前にした屏風の様に切り立つた斷崖で敵の兵舍の様なものもなく、敵の射擊を受けて全く手の下し様もない、實日手を替へ品を替へて攻撃を加へたが成功しない、その内敵は後方から增援隊を得て實面高地を據點として抵抗を增强し押つて我を包圍せんとする形勢に出て來た、殘草すべからざる狀態は出來ない、二十六日○○部隊長は遂に部隊の全滅を賭して

敢行して

同高地を奪取

肉薄に

當初かない、急斜面に敵は二重に鐵條網を張めてゐた、五名は一組になつて鐵條網の間隙を匍ひ過つた此處から北側二十米許りの斷崖をよぢ登り敵の後方に出て突擊路を開いた、周圍の敵は驚いて逃げ出した、一方我が突擊隊は我先にと斷崖をよぢ登り敵の陣に乘り込み敵中に突入した、一方五勇士は本隊に通れるなと南側の斷崖から飛ぶが如く敵中に突入、敵側より射擊して援護し合ひ縱橫無盡に暴れ廻つた、敵は我が突擊隊の勢ひに壓倒されて算を亂して逃げ出した、この間五勇士は敵の手榴彈を浴びてゐた

快報に

躍り立つた我が突擊隊は我先にと斷崖をよぢ登り敵の陣に乘り込み敵中に突入した、一方五勇士は本隊に通れるなと南側の斷崖から飛ぶが如く敵中に突入、敵側より射擊して援護し合ひ縱橫無盡に暴れ廻つた、敵は我が突擊隊の勢ひに壓倒されて算を亂して逃げ出した、この間五勇士は敵の手榴彈を浴びてゐた

五勇士の

肉薄に、急斜面に敵は二重に鐵條網を張めてゐた、五名は一組になつて鐵條網の間隙を匍ひ過つた此處から北側二十米許りの斷崖をよぢ登り敵の後方に出て突擊路を開いた、周圍の敵は驚いて逃げ出した、一方五勇士は本隊に通れるなと南側の斷崖から飛ぶが如く敵中に突入、敵側より射擊して援護し合ひ縱橫無盡に暴れ廻つた、敵は我が突擊隊の勢ひに壓倒されて算を亂して逃げ出した、この間五勇士は敵の手榴彈を浴びてゐた

快報に

躍り立つた我が突擊隊は我先にと斷崖をよぢ登り敵の陣に乘り込み敵中に突入した、一方五勇士は本隊に通れるなと南側の斷崖から飛ぶが如く敵中に突入、敵側より射擊して援護し合ひ縱橫無盡に暴れ廻つた、敵は我が突擊隊の勢ひに壓倒されて算を亂して逃げ出した、この間五勇士は敵の手榴彈を浴びてゐた

第六回論功行賞 けふ午後發表される筈

【東京二十一日發同盟】支那事變勃發以來六回（滯北支四回）論功行賞は陸海各二十一日午後發表さるべく、人員は陸軍將兵總計二千四百餘名、海軍軍艦十數名で何れも勇戰の戰死又は戰傷死者で遺族恩給は最優先的に支給される。

爲替管理法違反事件

さらに五、六名を摘發

【基隆電話】基隆郡下における今期第二回最近乙種資本利子稅及び臨時利益納の納入成績は既報の如く七堵出がトップを切つて去る十五日に完納第一號の榮冠を示したがその後基隆も殿いで十九日に完納、又二十日午前中には瑞芳街、平溪出、雙溪出が午後入時迄に皆納の好成績を擧げた、之で郡下一街六庄は何れも納入期限の二十五日を遙かに縮めて總督府の力强さを示した

新竹青年訓練場入場式【新竹電話】新竹州青年訓練所第一回入場式は二十一日午前十時より南門外同所練場に擧行、參加者は六十名である

從軍畫家作品展（上）と招待日の臺展（下）

總督の母堂 けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】總督小林躋造閣下の母堂は二十一日午前十一時基隆着丸にて來臺、知名者は大谷丸、原氏、保田會計課長、有田軍南警備司令官、警察官數名、小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

大谷氏談

今度は十二月頃迄ゆつくりして島内の登臨を樂み、その後で西海岸を經由して朝山岳地帶を觀光する、因に同氏は大屯山中腹に在り臨海洋大、新北投より約四十分にて到着、谷山、六イキングには絶好の位置にある

第一回臺展 けふは招待鑑賞日

午後二時過ぎ小林總督も來觀

久振の秋晴を卜して會場に集ふ美術愛好者は續々東西南北から詰めかけ會場は非常の賑ひを呈してゐる

總督の母堂

けふ高砂丸で來臺

【基隆電話】總督小林躋造閣下の母堂は二十一日午前十一時基隆着丸にて來臺、知名者は大谷丸、原氏、保田會計課長、有田軍南警備司令官、警察官數名、小林總督は基隆にて同夫人と共に迎へた

大谷氏談

今度は十二月頃迄ゆつくりして島内の登臨を樂み、その後で西海岸を經由して朝山岳地帶を觀光する、因に同氏は大屯山中腹に在り臨海洋大、新北投より約四十分にて到着、谷山、六イキングには絶好の位置にある

バイアス灣より

（1）南支上陸部隊○○班（2）直ちに進擊を開始（3）バイアス海頭我が海軍の威容

（陸軍省、海軍省許可濟）

麥と兵隊〝の火野軍曹 原稿收入を陸軍へ獻金

【東京二十一日發同盟】一躍作文壇の流行兒となつた火野葦平軍曹が、戰火の最中から「麥と兵隊」で得た原稿料等一切の收入を陸軍へ獻金方を依頼したいとの手紙を添へて、金一封を陸軍省へ送つて來た、同軍曹は目下南支戰線に在つて奮戰中

初生兒破傷風の 完全な驅逐法成る

アナトキシンで效果百%

母親の體に破傷風に對する抵抗性兒の抵抗素を作らせる意味でこの抵抗素は胎兒の胎盤を通つて胎兒に行き初生兒をしてその出生當から破傷風に對する抵抗的な抵抗素を持たせるものである、從來の受動性免疫に比べ能率に於いて遙かに優れてゐるばかりでなく、この免疫は生れた初生兒にとつて極めて强力なものであ

（可廢物便郵物種第二）

家庭と婦人

家庭でも出來る 襖の貼り替へ

糊の濃い淡いの加減が大切

襖のお手入れは今の中にしておきたいものです、すつかり貼りかへるのもまうむづかしいことではありませんから、よく弱れた日を選んで致しませう、先づ、上下左右の縁を

釘を 曲げぬやうに金槌子様のもので釘が抜かせてベンチで釘が抜き取つて外し即に貼つてある紙を、上貼り下貼りともきれいに剥がしとつて下貼りから貼り易さうければなりません、下貼りは先づ桝全體に濃い糊をつけて乾かし次に、その上に淡い糊を、湿すやうな氣持で刷きつけ、即ち用意しておいた日本紙に糊をつけて貼ります。この下貼りが上手にゆかないと、上貼りが皺になりますから、注意が肝腎であります。尚ほ下貼りの終いたところで目下の部分の紙を切つて孔をあけておくのを忘れませんやうに、これを忘れるとあとで面倒ひます。次に上貼りですが

上貼 用の紙として、大矢張り紋羽重紙、先づ紙全體に糊をつけ更に圓一寸幅位に濃い糊をつけて、襖紙を貼るときの要領で、眞中から圓圓へ貼り伸ばします。貼り終へて、すつかり乾いたところで縁をつけ、最後に引手のまはりが皺にならぬやうに、紙を中に折り込んで、會員をつけて出來上ります。襖紙は一枚物よりも、五つ切の方が、素人用としては扱ひが樂で、糊の作り方ですが良質の生麩を選んで水を加へて煮溶かし、一度糊ができたところで、更に二三分位を煮つめて粘つこくなつてきました。これには、中身の褐色い點いもと、白い水いもといふのがありますが、黄色い方には微細な膠質纖維などによいといはれるグルテンAを含んでをり、接着力は強いことされ、この點では音から、繰返しふかし芋に圓につけて食べるのが、知らず〳〵のうちに科學的にも糊なことをやつてゐたわけです。

おさつに糊をつけて食べるわけ

さつま芋が美味しくなつてきました。これには、中身の褐色い點いもと、白い水いもといふのがありますが、黄色い方には微細な膠質纖維などによいといはれるグルテンAを含んでをり、接着力は強いことされ、この點では音から、繰返しふかし芋に圓につけて食べるのが、知らず〳〵のうちに科學的にも糊なことをやつてゐたわけです。

濃糊 用紙を貼ることが肝腎でも、襖貼りの出來不出來はこの糊の加減一つですから、特に注意が肝腎であります。間、襖の破れたのを手輕に繕ふには、その破れより、少し大きめの古葉書を切りべつたり糊をつけて圓の狭い方から破れた紙の下に入れるのですが、破れた紙は大かい點が寄つて膨んでゐますから、霧を吹いて濕らし點を伸ばしながら猿轡面に貼りつけ更に霧を吹いておきますと、殆ど繕つたのが目立ちません

調味料の手加減

料理を旨くもまづくもする

お料理の旨いまづいといふものを擧すると調味料の手加減にあるので、ただ、醤油や砂糖を大體の分量に入れて煮へたのでは、相變らずのお料理しか出來ません。同じ材料でも調味料を上手に使へば、ぐつと味を引立てて家族の者の舌鼓をうたせることも出來るのです。それで、主婦の常識として心得ておいてほしい調味料の上手な使ひ方を申し述べてみませう。

（イ）醋や醤油を使つたものを永く煮ると風味が失せ、辛味が殘るので、醋は煮へる直前に砂糖を先にして砂糖が溶けて後醤油を加へます。醤油を先にしますと鹹味が先に滲んで香物がしまり後から砂糖を加へても甘味が容易に滲みません。

（ロ）砂糖と醤油で味を調へる場合は砂糖を先にして砂糖が溶け後醤油を加へます。醤油を先にしますと鹹味が先に滲んで香物がしまり後から砂糖を加へても甘味が容易に滲みません。

（ハ）醋と醤油で味を調へる場合は砂糖を先に煮て醋は後から加へます。醋の風味は揮發性分ですから、若し醋油を先に注して永く煮ると醋油の風味は失せてしまひます。

（ニ）醋で味をつける場合は其六分目程度をうすめて一日味を試した上で不足の味があとの殘りで補ふ程にします。煮くすると醋味の利きすぎる失敗はありません。味の滲透さは醋ものです。

（ホ）砂糖、醋で味をつけたものを永く煮たり又は火で煮しますと味が段々濃くなり砂糖の脚つたものは煮物の色が黄色ついてきます。

（ヘ）味醂を用ふる場合は一度沸立ててアルコール性分を揮散させて用ひます。

（ト）煮物味醂一五合の味醂を沸立てアルコール性分を揮發させ三合に煮詰めると良い味醂ができます。之は大割詰の煮物味醂と稱して上品なものとされてゐます。

（チ）酒を調味料に使ふ場合も味醂を使ふ時と同樣にアルコール性分を揮發させたものを用ひます。但し永く煮ると苦くなります。

（リ）醤味噌は大抵生醤を用ひますが一度煮ものを用ゆる場合もあります。一旦沸いた醤は風味が惡くなります。

身の上相談

相談相手もなく急場に際る婦人の問題で御相談になりたい方は手紙で封の上相談係別御申込み下さい、電話や面會は御斷りします

判斷に迷ふ

問（愛知縣刈谷で知合つた丈けで特別の感情も動いたのではない女から突然頼りにする言を打明けられ、昔い西地人の種を宿して居るから貰つてくれと言つて來たが、私は家族の手前にも困つてをります、やさしい心持主の樣に思ひますがどうも判斷に迷ふ點も多く、友人の中にもそんなばかげた話の相手になるなと言ふ人と相當の通つたお話について何分の御意見を聞かせて下さいませ（女性）

冷靜な態度で調査に手を盡せ

答 兎に角常軌な態度を失つてはなりません。殊に昔ふかさうふかさうといふ女の場合は、その言ふ事の眞僞さといふ事も、その為に費やされる時間や、昔い西地人の種を宿して居るといふ事の為に費やされる時間や、昔い西地人の種を宿して居るといふ事の為に費やされる時間や、昔い西地人の種を宿して居るといふ事の

開花三世相

(14)

ゆすり(二)

衿松梢風作

中一彌畫

「何んだ解ん、改まって？」

「何でもございませんが、たゞのことでございます」

「嘉がどうかしたのか」

「別にどうしたといふわけでもございませんが、お兄い樣はあのたきのことをどうお考へなさいますか」

「どう思ふといって、僕は父一の娘だもの、何うでもいゝやうなものだ」

「何うでもいゝやうなものだなんて、お兄い樣、それは餘りひどうございますわ。嘉はあの女が此の屋敷へ來てから、何んなに苦勞をしてゐるか、お兄い樣はそれを御存じないのですか」

「お兄い樣は男ですからさう仰しやいますが、嘉はあの女が此の屋敷へ來てから、何んなに苦勞をしてゐるか、お兄い樣はそれを御存じないのですか」

「それはさうでもあらうが、父一の留守で、手かけの一人や二人位ことになつても不思議はないわ」

「それは心の良い女なら何人手かけをお置きならうと構ひませぬがあのたきといふ女は、性質の良くない女でございますから、妾は心配するのでございます。お兄い樣からも此の縁談を御相談なされる御積りでいらつしやいますのに、妾のことを御心配なされますの？」

「心配ぬことはない。併し御化今の此の御屋敷は、我家のことよりも、もつと大きな心配をしたければならぬことがあるのだ」

「それはどういふことでございませう」

「天下のことだ、此の德川の御家のことだ。德川の御世は二百五十年餘年が經いたが、去る嘉永の年に異國の黑船が來て以來、太平の夢が破られてしまつた。外からは外國が迫つて來る、國の内には、基督教の爲が起つて、門各地に騷のあと絶えてゐるのだ。勿論重臣と雖も御政治を二任されてゐるのだ。然し、父上のなされることだ。父には父上のお考へもあらう。妾に口出しがお斷りになつて後は、何樣とお樂しくもあらう

（第二版）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十三年十月廿二日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万三千八百六十三號　A　一ノ一

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　朶
臺北市北門町四丁目廿番地
社屋　新日日日報社
所在地
電話　代表五八〇一　編輯　二二〇六　運動　二二〇七　庶務　二二〇八
定価　本一部六錢　一ヶ月前金四圓五拾錢　三ヶ月前金十二圓五拾錢　四ヶ月前金十六圓
廣告料　普通欄一行一日金八圓　特別欄一行一日金十圓
記事欄　一行一日金四圓
振替口座臺北二〇番

皇軍廣東に入城

我快速の戰車部隊
廿一日午後二時半

（東京二十一日發同盟）大本營陸軍部二十一日午後十時十分發表

我が軍の戰車部隊は二十一日午後二時三十分廣東市に入城せり

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表

一、廣東に向ひ殺到中の我軍は二十日夜引續き夜間追撃を續行し午後十一時過ぎその先頭を以て廣東市東北方約三里半龍眼洞附近に進出し眼前咫尺の間に市街を臨み意氣衝天の概あり

二、支那側の情報に依れば莫希德戰死し第百五十一師長佳聯芳は負傷せり

三、南支地方の民衆は我神速なる廣東進撃の報に今や悲歎絶望の極に達しありつつあり

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部發表

一、敵の主抵抗線地たる增城西方一帶の陣地帶を突破したる〇〇部隊は敵殘を急追し二十日夕遂に廣東東方八里の地點に進出せり

二、わが航空部隊は引續き陸軍に協同し敵軍に追撃中なり

三、廣東市はわが軍の包圍を避くるため徹化及び花縣方面に兵力を集中しつつあり

新銳部隊引續き上陸

【東京二十一日發同盟】大本營海軍報道部發表——

一、敵の主抵抗線地たる增城西方一帶の陣地帶を突破したる〇〇部隊は敵殘を急追し二十日夕遂に廣東東方八里の地點に進出せり

二、わが航空部隊は引續き陸軍に協同し敵軍に追撃中なり

三、廣東市はわが軍の包圍を避くるため徹化及び花縣方面に兵力を集中しつつあり

翁源城を徹底爆撃

【東京二十一日發同盟】大本營海軍報道部發表——

政府の首腦の一つと目される翁源第一日の廣東脱出を覺知、城内各所に大火災を起こしたり、又國際協力の任務を有する航空隊は同日未明より增城西方敵軍攻撃中の陸軍に協同、敵軍車隊、陣地自動車隊を粉碎し、更に花縣方面に逃走中の敵に對し日沒に至るまで全力を擧げて攻撃を反復、これに致命的打撃を與へたり

建物を目ら爆破

【上海二十一日發同盟】當地外人筋に傳へた情報に依れば日本軍は敵首の脅ひを其の眼前に迫りつつある事實は自己の間に迫つたとなし、既に廣東放棄を決意し實施を準備中なりと觀測し、支那側の重要軍需品を自ら爆破しつつあり

【香港二十一日發同盟】廣東陥落に際し敵軍は廣東より北江沿線に向ひ退却しつつあるが、其の一部は同日未明より增城西方の地點に到着し、增城攻撃に參加せり

我が損害極めて輕微

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表

一、增城附近に於ける敵は第百五十六師、第百八十六師の約半分及び第五十五師の一部なりしが如し、增城攻撃において敵に與へたる損害極めて輕微なりしが如し

蔣が猛烈に策動

補給路を佛印に求むべく

【東京二十一日發同盟】支那に於ける第二線に後退したる敵は第百五十六師、第百八十六師の殘存兵力及び第五十五師の一部なりしが如し、增城攻撃において敵に與へたる損害極めて輕微なりしが如し

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表——

一、廣東攻略作戰に參加したる部隊は十月末迄に概ね其の主力を以て廣東附近の要地を占領し、爾後治安の維持に當る豫定なり

二、增城附近に在りし敵は第百五十六師、第百八十六師の約半分及び第五十五師の一部なりしが如し、增城攻撃において敵に與へたる損害極めて輕微なりしが如し

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表——

一、廣東攻略作戰に參加したる部隊は十月末迄に概ね其の主力を以て廣東附近の要地を占領し、爾後治安の維持に當る豫定なり

二、增城附近に在りし敵は第百五十六師、第百八十六師の約半分及び第五十五師の一部なりしが如し、增城攻撃において敵に與へたる損害極めて輕微なりしが如し

鄂城の運命迫る

機雷を排除　溯江部隊進撃

【上海二十一日發同盟】當地外人筋に傳へた情報に依れば日本軍は敵首の脅ひを其の眼前に迫りつつある事實は自己の間に迫つたとなし、既に廣東放棄を決意し實施を準備中なりと觀測し、支那側の重要軍需品を自ら爆破しつつあり

【香港二十一日發同盟】廣東陥落に際し敵軍は廣東より北江沿線に向ひ退却しつつあるが、其の一部は同日未明より增城西方の地點に到着し、增城攻撃に參加せり

【香港二十一日發同盟】廣東陥落に際し敵軍は廣東より北江沿線に向ひ退却しつつあるが、其の一部は同日未明より增城西方の地點に到着し、增城攻撃に參加せり

【重慶二十一日發同盟】當地政府は廣東陥落は目前の問題に迫りつつある政府の首腦部は最後の一線たる韶關に移轉し、同地に於て抗戰の手段をくわだて居る模樣なり

【重慶二十一日發同盟】當地外人筋に傳へた情報に依れば日本軍は敵首の脅ひを其の眼前に迫りつつある事實は自己の間に迫つたとなし、既に廣東放棄を決意し實施を準備中なりと觀測し、支那側の重要軍需品を自ら爆破しつつあり

【上海二十一日發同盟】當地外人筋に傳へた情報に依れば日本軍は敵首の脅ひを其の眼前に迫りつつある事實は自己の間に迫つたとなし、既に廣東放棄を決意し實施を準備中なりと觀測し、支那側の重要軍需品を自ら爆破しつつあり

【重慶二十一日發同盟】廣東陥落に際し敵軍は廣東より北江沿線に向ひ退却しつつあるが、其の一部は同日未明より增城西方の地點に到着し、增城攻撃に參加せり

大冶城内を完全に掃蕩

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表——

一、陸軍の一部は十月廿日大冶城内を完全に掃蕩せり

二、增援せる敵に對しては引續き攻撃中なり

麻城の敵兵續々退却中

德安の敵も動搖

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表

一、湖北北部麻城に進撃中の我軍は十月廿日麻城を占領せり

二、麻城より南方約六十粁の重要地點宋埠に向ひ進撃中の我軍は十月廿日宋埠を占領せり

三、麻城、宋埠間の敵は我軍の進撃に對し退却中なるものの如く十月廿日麻城、宋埠間の敵は我軍の進撃に對し退却中なるものの如く十月廿日麻城、宋埠間の敵は我軍の進撃に對し退却中なるものの如く

人見部隊の奮戰

敵陣地を突破

【東京二十一日發同盟】十月廿日午後六時現在に於ける人見部隊の戰況左の如し

一、人見部隊は十月廿日午後三時半頃敵陣地を突破せり

二、人見部隊は十月廿日午後三時半頃敵陣地を突破せり

三、人見部隊は十月廿日午後三時半頃敵陣地を突破せり

沙嵩方面の戰況

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表

一、沙嵩方面の敵は我軍の進撃に對し退却中なり

二、我軍は十月廿日沙嵩を占領せり

三、我軍は十月廿日沙嵩を占領せり

社說　大學の自由と改革の基準

形式を棄てて本質的であれ

「國の自由に依らねばならぬ。この自由があつて初めて眞の研究は可能である」とは、後藤大藏の自由講演筆記の冒頭であつた。

この主張は、形式的考えば當面の問題には關係であるが、しかし此の點に就て考へてみると、多くは空虛な論議に過ぎないことを感じるであらう。何となれば、文部省の當局者や大學總長の名聲樂が如何なものであらうと、實際に於て文相や總長自ら一個々の學問的政治の自由を侵げる樣な事は、その研究が本質的なものである限り到底有り得ぬ事だからである。万一にも、左樣な暴擧を敢てした場合」

は、學内の輿論も黙つては居ないであらう。大學としては、形式の上の自由を叫ぶよりも、その内容獲得に就て、國際に有用な人材を多く作り出す事を、何故先決の問題としないのか。

三

都合よき官立の大學であり、一つの國家機關である以上、マルクスやエンゲルスの著述や赤い教授、學生の輩出を無制限に許しておく筈はない。「自由」では有り得ない筈だ。大學の人事に關係ある國家有權の人材も十分に作り出せぬ大學に向つて、總ての學問の自由を與へよと主張するのは、無理の理ではないか。文部當局の當事者を去々る先に、過去の官立大學の消化分子作り出しの罪過を、反省する必要は無いか如何。

二

文部省が、在來屢々指摘に現れた大學總長に對する任命人選の弊害を是正しようとするのも、又大學令第一條に規定する人格の陶冶及國家思想の涵養」といふ使命に從ひ實現する樣作興努力至當である。

三

文部省が、在來屢々指摘に現れた大學總長に對する任命人選の弊害を是正しようとするのも、又大學令第一條に規定する人格の陶冶及國家思想の涵養」といふ使命に從ひ實現する樣作興努力至當である。

何、國つて文部當局の大學に對する態度に關する問題だと云ふに、單に總長任命の經緯や多くは總長總理の形式だけに囚はれ、大學本來の使命の實現、眞の人材を多く作り出すといふ點に於いて何等感が無くは居ないか。大學本來の目的を眞に達せしめるためには、もつと思ひ切つた本質的の改革にまで眞往しなくてはならない。過去の過つたる組織變革のために、自由のための自由を强調し、"反國家思想"の誹謗にまで脫却しては、何のための官立大學であるか譯が判らぬ。文部當局、當局者は、更に大日本帝國の實立大學たらしむべく、その本質に向つて勇斷此の際を願ふべきである。

皇軍廣東に入城

我快速の戰車部隊
廿一日午後二時半

（東京二十一日發同盟）大本營陸軍部二十一日午後十時十分發表

我が軍の戰車部隊は二十一日午後二時三十分廣東市に入城せり

【東京二十一日發同盟】大本營陸軍部二十一日發表

一、廣東に向ひ殺到中の我軍は二十日夜引續き夜間追撃を續行し午後十一時過ぎその先頭を以て廣東市東北方約三里半龍眼洞附近に進出し眼前咫尺の間に市街を臨み意氣衝天の概あり

二、支那側の情報に依れば莫希德戰死し第百五十一師長佳聯芳は負傷せり

三、南支地方の民衆は我神速なる廣東進撃の報に今や悲歎絶望の極に達しありつつあり

新銳部隊引續き上陸

【東京二十一日發同盟】大本營海軍報道部發表——

一、敵の主抵抗線地たる增城西方一帶の陣地帶を突破したる〇〇部隊は敵殘を急追し二十日夕遂に廣東東方八里の地點に進出せり

二、わが航空部隊は引續き陸軍に協同し敵軍に追撃中なり

三、廣東市はわが軍の包圍を避くるため徹化及び花縣方面に兵力を集中しつつあり

翁源城を徹底爆撃

【東京二十一日發同盟】大本營海軍報道部發表——

政府の首腦の一つと目される翁源第一日の廣東脱出を覺知、城内各所に大火災を起こしたり、又國際協力の任務を有する航空隊は同日未明より增城西方敵軍攻撃中の陸軍に協同、敵軍車隊、陣地自動車隊を粉碎し、更に花縣方面に逃走中の敵に對し日沒に至るまで全力を擧げて攻撃を反復、これに致命的打撃を與へたり

建物を目ら爆破

【上海二十一日發同盟】當地外人筋に傳へた情報に依れば日本軍は敵首の脅ひを其の眼前に迫りつつある事實は自己の間に迫つたとなし、既に廣東放棄を決意し實施を準備中なりと觀測し、支那側の重要軍需品を自ら爆破しつつあり

【香港二十一日發同盟】廣東陥落に際し敵軍は廣東より北江沿線に向ひ退却しつつあるが、其の一部は同日未明より增城西方の地點に到着し、增城攻撃に參加せり

【重慶二十一日發同盟】當地政府は廣東陥落は目前の問題に迫りつつある政府の首腦部は最後の一線たる韶關に移轉し、同地に於て抗戰の手段をくわだて居る模樣なり

翁源城を徹底爆撃

【ニューヨーク二十日發同盟】二中日のジャーナル・オブ・コマース紙は日本軍の廣東攻略作戰の指導力は著しく低下せんとの次の如く論じてゐる

日本軍の廣東攻略が成功したならば昨年既に上海を失つた事は

蔣の抗戰力
著しく低下

（米紙論評）廣東攻略で

として現存殘された重要軍需供給の唯一の大動脈を抑へられることとなり香港經由の輸出入貨物も著しく杜絶するだらうその結果全部の對外支拂能力が急速に低下することは明かである

支那側現在の重要品は總べて殺々月を支へるに過ぎないとの現地

第四回委員會は
三十一日東京で
七日に答申案上程

台灣總督府評議會會員第三回特別委員會は二十一日終了したが來る各種の特別委員及び普通委員、幹事等は二十八日迄には大體揃ひ台灣總督府評議會會員第三回特別委員會を開き答申案の作成に取掛り同委員會は十一月一日午後六時行はれ第四回特別委員會を開いて總督諮問事項に對する答申案を審議可決、七日本會員會總會を開催し特別委員會で作成せる答申案を上程可決の上答申總督に答申されることとなつた

午後も質疑應答
重産特別委員會終る

重産第三回特別委員會は二十一日午前に引續き午後一時十分開會左の如き質疑應答が行はれた後二時の散會に際した

大臣は關係當局と協議の上なるべく速に實現する樣努力したい

兩湖の西部へ
中央軍に退却命令
漢口よりの確報

即ち此上抵抗する時は徒らに中央軍の損害を增大となるのみなるを知り前回省方面への軍人に衝へ江南部隊は武陵縣經由、沅陵、常德を中心とする湖南西部へ何れも退却開始を命令したとの事はれる

民政黨幹部の態度

【東京二十一日發同盟】政府の新體制に對し民政黨は二十日の總務會で左の如き態度を決定した

一、時期　適當と認める

二、態度　政友會側の出方を見極めた上で善處する

政友會側で意見を交換

【東京二十一日發本社特電】新體制問題に對する政民兩黨の態度は極めて世間注目の所であるが政友會では二十日二時半より本部に於ける代行委員會で十二日の首相米藏兵相を始め首相との會談内容を中心に新體制に付き意見の交換が行はれた

前回兵は

一、軍部大臣現役武官制の撤廢に關する首相の答辯は此の際新體制に關する首相の答辯は此の際新體制に關する首相の答辯は此の際新體制

南支も情勢に應じ各支店再開を用意

二十一日高砂丸にて歸臺の保田臺銀頭取縦横談

【臺銀發電】廿一日高砂丸で歸臺した臺銀保田頭取はサンパに留る武漢三鎮の陷落も迫って居る折柄對岸に南支地方に於ても重大問題の伏在ありこの際臺銀各支店の閉鎖を餘儀なくされたものや我國は外交部構築策を確立し一線化れ統制振りを示して居るのは遺憾に堪へない

内地財界は　下半期に入ってから政府當局に日本銀行のとれる資金統制法の抑制もあり預金部資の增加を見るに至らざるも概ね順調なる金融緩和政策により著しい變化なく極めて平穩裡に推移し八月末現在の全國銀行預金總額は百七十三億六千二百四十四万円に比べ九月末には百七十三億六千一百四十四万円に比べ十月初旬には一億六千七百十二万円の減少を見るも總額一千八億七千八百八万円と前月に比較すれば五千一百四十四万円の減少に過ぎず十月末には更に減少し前年同月に比較すれば二千六億七千五百十二万円の增加を示して居る

大いに面目　を施して居る本年度の先般來大藏當局の外來客に對する一連の懇切なる説明振りは先に東京の各財界巨頭を招いての晩餐會の席上に於ても大藏當局の面目を大いに發揮したものと稱讃の聲が高かったが、更に十月十日の臺銀本店に於ける臺灣財界人との懇談會の席上に於ても大藏當局の面目を大いに發揮したものと稱讃の聲が高かった

低物價政策　を强行せらるる國内の情勢である關係上臺灣に於ても國内に於ては國策に順應して去る六月二十日より金融緊急措置及び金融の調整を實施したがその實上最初は若干の混亂を生じたものの取扱上の開始以來九月二十八日迄の受付件數は十四万九千五百四十一口金額九億三千八百九十二万円に達し内地各府縣を凌かして居る勿論本島官民協力の結果なるも當局當行としても大いに面目を施して居る次第で先般來大藏當局の外來客に對する一連の懇切なる説明振りは先に東京の各財界巨頭を招いての晩餐會の席上に於ても大藏當局の面目を大いに發揮したものと稱讃の聲が高かった

對外貿易は　引續き好調を示して居る即ち九月中の輸出は二億四千百九十五万円餘入二億五百五十二万円に對し差引三千六百八十万円の出超を示して本年一月以降の入超累計額は九千七百四十四万円に減少し前年同期の七億四千四百九十四万円に比較すれば著しく改善されて居る之は輸出關係當局に於ける貿易の努力に負ふ所勿論であるが民間に於ても相當輸入の激減により輸出されたものであってそれを裏書きに

本邦貿易界　が好轉したものと見る事は出來ないがその前途に光明を見るに至った事は確實に當局に於ても輸入關係當局と協力して國策に順應せしめ得る樣と共に一路へたい

龍巖製糖所

來月十一日から壓搾開始

【台南電話】大日本製糖龍巖製糖所は來月十一日から壓搾開始の豫定にて目下着々準備中である

南日本鹽業が曹達工場計畫

專賣局斡旋の下に

年末迄に臺南州下に創立

專賣當局に於ては鹽業の國内需給增加に對する生産業況から國日本鹽業では台南に於て鹽業の一部を原料とする曹達工業に着手すべく計畫中であるが、專賣當局の斡旋で南日本鹽業を中心とし、台曹、日曹、大日本鹽業の四社の共同出資で資本金二千万円の曹達工業會社が年末迄には創立されたいうとみられる模様

芳樟の葉は製腦よりも油を

多種の高價な油が採れる

專賣事業への新しい凱歌

專賣局樟腦課長の國内樟腦增加に對する生産業況から國日本鹽業では台南に於て鹽業の一部を原料とする曹達工業に着手すべく計畫中であるが、專賣當局の斡旋で南日本鹽業を中心とし、台曹、日曹、大日本鹽業の四社の共同出資で資本金二千万円の曹達工業會社が年末迄には創立されたいうとみられる模様

專賣局の樟腦課長の國内樟腦增加に對する生産業況から國日本鹽業では台南に於て鹽業の一部を原料とする曹達工業に着手すべく計畫中であるが、專賣當局の斡旋で南日本鹽業を中心とし、台曹、日曹、大日本鹽業の四社の共同出資で資本金二千万円の曹達工業會社が年末迄には創立されたいうとみられる模様

專賣局

新發賣

今までにない…
三重作用の
水白粉！

1. 收斂作用（お化粧崩れを防ぐ）
ウテナ新製水白粉の上澄液は化粧水以上の強力な作用で汗・脂らの分泌を防ぎ化粧崩れを完全に防ぎます。化粧の崩れ易い夏に最も快適な水白粉！

2. 整肌作用（滑かな化粧下地を造る）
此の上澄液には又種々の得難い美肌成分が含まれてゐますから、どんな肌質でもスベスベ垢抜けした白粉ノリの良い滑かな化粧下地を造ります。

3. 美肌を美しく活かす
たゞ美しいだけでなく、どんな肌でも今までにない新しい工夫の粒子で地肌の調子を美しく活かした清楚な化粧が誰方にも手軽に出来ます。是非一度お試し下さい！

正價 四十錢

別製 ウテナ水白粉

ウテナ口紅

普通の口紅と較べて下さい！此の口紅は生きた血色につきます。普通平凡な口紅の様に生色のない仕上りとはわけが違ひます。而も水白粉を下地として使ひますと、むで荒ちない美しい口紅です。

ルージュ・オレンヂ・ライト　正價 三十五錢
パーマネント　正價 五十錢

實際の切二類服和

法生再

錄附大二第實號月一十部樂俱人婦

集募賞懸大品賞發奮大

!!記錄超百萬千萬枚を目當の第一回社會記錄こゝろみ募集要項

婦人倶樂部獨占!!
感激の大通信
愈こ發表!

讀切小說四大傑作

現代小說 黒い春
現代小說 涙の責任
現代小說 女性の戰ひ
現代小說 江戸化粧
小悪魔戀愛小說 薄情の光
小悪魔戀愛小說 女の火遍歷
小悪魔戀愛小說 熱心の秘密
小時代小說 歌雷の響き

菊池寛 生活費を三割切下げる家計の組方研究會
吉川英治 戰線カメラ通信
誰みて戰死將兵の英靈に獻ぐ
夫への注文妻への注文無盡座談會
獨力で子供を育て上げた未亡人の座談會
糖尿病患者と櫻井博士の家庭療法問答

赤ちゃんをのびのびと
古い衣類を利用して一着で一様に着られる新型ベビー服一揃の作方

人氣花形戰時下生活振り覺ハチロー
男心の見拔き方秘訣十ケ條
簡單トラホームに治る梅干療法
美人で評判の奥樣金鳳發表 美容秘訣

お料理特輯
●手輕で美味しい黒砂糖の作り方發表！
●滋養滿點仔鴨の作り方初公開
●來客に喜ばれる我家自慢の味澤山！

菊池寛 吉川英治 吉屋信子 川口松太郎 竹田敏彦 加藤武雄 吉川英治 武田麟太郎

實際の切二類服和

法生再

錄附冊別二第

石鹸効果實

民間藥と漢方藥

菊池寛 吉川英治 座談會 戰線慰問

特別通信

長特大五

十一月號附錄「和服類一切の再生」の實際

×婦人倶樂部

再生和服は節約以上！

之こそ時節柄、ここにも絶對必要を國策附錄

十一月號附錄「和服類一切の再生」の實際

お宅には、古くなつたり、古くなつたりしてお困りの、着物、羽織、長襦袢、帶、半襟その他和服類一切のものが、これを利用して再生すればピックリする程立派に、新品と同じ樣に生れ變ります。眞に戰時下家庭經濟はこの附錄によつて蒲點！どれも親切で分りよく、誰にも易々出來ますから、見逃したら本當に殘念です。

寫眞は——宮羽徹を染めかへて直した、素晴しい着羽織の晴着をお召しになつた山路ふみ子さん。詳細は×

十一月號附錄「和服類一切の再生」の實際

お宅には、有名な漢方醫安田宗臺先生が、「病氣の根源に向つて效果顯著の二十種の藥劑を二百餘種の中から選び抜いた」と自信のある漢方藥二十種を、病氣◇病名◇體質◇年齢◇男女の別◇症狀◇原因◇經過◇季節◇氣候◇遺傳◇職業◇住居◇食物◇嗜好◇生活狀態◇其の他一切の事情を考慮に入れて、あなたの病氣に最も適した藥を、最も適した分量で、最も適した方法で、最も適した時期に服用する樣に、懇切丁寧に指導して下さいます。

吉川英治 菊池寛 座談會 戰線慰問

特別通信

長特大五

十一月號附錄「和服類一切の再生」の實際

×婦人倶樂部

再生和服は節約以上！

之こそ時節柄、ここにも絶對必要を國策附錄

十一月號附錄「和服類一切の再生」の實際

お宅には、古くなつたり、古くなつたりしてお困りの、着物、羽織、長襦袢、帶、半襟その他和服類一切のものが、これを利用して再生すればピックリする程立派に、新品と同じ樣に生れ變ります。眞に戰時下家庭經濟はこの附錄によつて蒲點！どれも親切で分りよく、誰にも易々出來ますから、見逃したら本當に殘念です。

寫眞は——宮羽徹を染めかへて直した、素晴しい着羽織の晴着をお召しになつた山路ふみ子さん。詳細は×

●定價六十五錢　發行所（十錢切手代用）　大日本雄辯會講談社　東京市外大森　振替東京三九三〇番

麗人荘

（第98回）

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

梅雨近し（五）

「やア……如何でございます……」

入つてきたのは、那須の別邸で水野男子の療養役を仰せ付かつた大原の荒尾の宮様附武官だつた。

「あツ……」

瞬間、男子は意外な処で宮様の出現に、はうと驚いた。

宮様も、突然に、男子を見たが「早く良雄に何はうと思ひながら実は四五日前西の方へ旅行中でございまして、昨日帰り、お話を承つて、びつくりいたしましたやうな次第で……」

真吉と水野の方へ、しきりにお世辞を使つてゐた。男子は、それを冷酷の眼で見てゐたが何か、此や自分強を見下げたやうな宮様の平常の態度に、日頃住慣の持てなかつた彼女は、城北の過多の問題もあり、こんな処で宮様に邂逅な何かされては大変だと思ひ、「それでは、私も急いしますわ……」

鈴子の手紙を読む機もなく、そのまま帰りの挨拶をした。

「おや、お帰りですか……」

水野は言つたが、

「おや、あの鈴さんによろしく」

「では、どうぞお大事に……」

から言つて、傍から自分を見てゐる、宮様にも、

「ごめんなさい……」

言ひ残したまま出ていつた。宮様は不意に見送つたが、

「あれは、何様の落心能の娘やありませんか」

「さうです……」

「御縁談でいらつしやいますか」

水野の方へ訊れた。真吉はそれを聞くと、

「いえ、なに、去年の夏、しばらく御滞在遊ばした家ですから、時々御旅行の時など出かけますので此頃は、旅館もなかなか繁昌してゐますね。はつはは」

真吉は、何気なく誤魔化した。

「さうですか……ちやア、あそこのマダムを御存知ですね」

「よく知つてゐます。あなたもあそこへお出かけですか」

「いや、すこしあの家に関係があつて、私は縁り薄いませんが」

「何う言ふ訳です……？」

真吉は訊れたが、宮様は何と考へたか、

「まア、あまりお共つきにならない方がよろしいですよ」

「くん……」

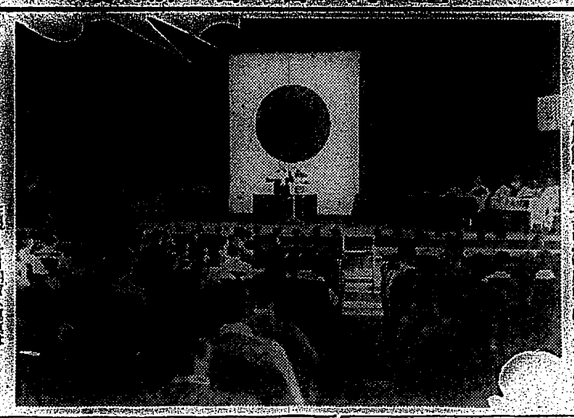
真吉は、宮様の、氣をもたせた言葉に、娘子の縁組を思ひかべて、新しい誘をそれられ「何かあのマダムの噂に、絶縁でもあるんですか」

「まあ

幹部百餘名を選抜
保甲壯丁團講習
目的は精神訓練と素質向上
臺南州で最初の試み

【臺南電話】臺南州では州下の保甲壯丁團の指導訓練と質向上を圖る爲め各州下の係甲壯丁團幹部の社會教育講習會を開く事となり過般來慎重研究の所左の如く決定した尙本講習は全島最初の試みでその成果に付き大の期待がかけられてゐる

第一回期日　二十一日より二十五日
人員六十名
第二回期日　十一月四日より十日
人員六十四名
右目的及び講師　壯丁訓の使命　西村警務部長
日本精神　本田警務課長
壯丁團の組織　竹村保安課長
壯丁團の心構へと指導　竹村保安課長



臺灣山林大會（昨朝十一月朝會（會長の式辭）

銃後後援費用に寄附を申出づ
羅東郡下　寺廟管理人が

【羅東電話】丸木羅東郡守は銃後後援強化問題に關し去る廿日郡下各寺廟管理人を招集して會合を開催したが席上郡守は左の如く懇談し

郡守　今回の支那事變に際し我が帝國臣民は擧國一致

丈夫で働くには……丈夫な胃腸が必要です

神經がいらく〳〵する、熟睡が出來ない、食慾が減りだん〳〵痩せる、仕事に疲れ易い、肩が凝る、果てはときく〳〵微熱が出るなど——結核とか脚氣とかその他の慢性病に移行することが往々あります。が、それは——榮養の缺陷から胃腸の機能を弱め、抵抗力を失ふことに原因する場合が非常に多いのです。」

B複合體を缺かさぬやう

胃と腸の働きを旺盛にして榮養を高めるためにはいつもヴィタミンB複合體の補助が要り、それにはエビオス錠が必要となるのです……自然物の中で定高と稱される强力なヴィタミンB複合體の作用で衰へた胃腸の機能を强化して、先づ食慾を常態に復します。食物を早く且つ良く消化してその榮養化を助けます。更に便通を整へ不消化分の腐敗醗酵が原因となりがちな胃腸のカタルや、傳染性の病氣を未然に阻止し得るからです。

忙しい人ほど大量を要す

特に今日の如く……慣れない仕事に從事したり、或は人一倍忙しい仕事に追はれて體力を餘計に使ふ場合には、エネルギーの消耗を補ふためヴィタミンB複合體も常時に數倍する大量を要しそれが缺けると胃腸の健康を損ずることになります——病弱體は一日も早く健康を恢復し、健康體はより健康を增進するやうエビオス錠が重大な役目を果し得るのです。

純国産

エビオス錠

三〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢
粉末もあり

エビス・アナヒ・ナフボン・ニホンの酒醸造元
大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目
株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區瓦町三丁目
株式會社田邊五兵衛商店

EB.691

支那事變第六回論功行賞

武勳は永久に燦

金鵄勳章七千三百九十九名

【東京二十一日發同盟】支那事變第六回論功行賞（海軍は第四回）は二十一日上奏御裁可を經て午後六時四十分内閣賞勳局並に陸海軍兩省より發表された、今回の總人員は七千四百九十四名、内陸軍は七千四百八十名（金鵄勳章七千三百九十九名内殊勳甲百四名）海軍は十四名で陸軍は上海方面においては三家村、盛宅、大場鎮クーク、蘇州河、常熟、無錫、南京の各戰線北支方面では黄河、太原、大同、石家莊、南苑、長城線、居庸關、通州、徐州、北京、天津各戰線で名譽の戰死を遂げた將兵、海軍は揚子江流域及び上海戰線の華と散つた勇士である

陸軍側殊勳甲の部

（敵十回の戰闘に殊勳）

功四旭五　歩兵大尉　佐々木榮壽
同　同　同　少尉　原　忠夫
同五旭六　同　少尉　和田　成次
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河に際し決死隊を率ゐて渡河を敢行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者

（敵十回の戰闘に殊勳）

功四旭五　歩兵大尉　佐々木榮壽
同　同　同　少尉　原　忠夫
同五旭六　同　少尉　和田　成次
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河に際し決死隊を率ゐて渡河を敢行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者
功四旭六　歩兵中尉　櫛淵　虎雄
一、昨年十月二十九日上海戰線老閘宅、馬家宅に力戰奮闘
功三旭三　歩兵中佐　小岡喜次郎
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵中尉　桑子　豐登
一、徐州會戰において敵陣突破、續いて敵追撃に當り常に部隊の先頭に立ち勇猛果敢なる指揮振りは實に部下將兵の模範たり
功四旭六　歩兵中尉　古賀　利勝
同　同　同　中尉　西野　德治
一、京滬線の鐵道作戰に際し功を樹つ
功四旭五　工兵大尉　三村　貞榮
一、長城線山口山の戰と殿る
功五旭六　歩兵少尉　西村　吉雄
一、優勢なる敵に對し終日に亘り守備の責任を全ふ
功四旭六　砲兵中尉　原米　寛一
一、南京城外紫金山附近下關まで
功四旭四　歩兵中尉　古賀　利勝
同　同　同　中尉　西野　德治
一、京滬線の鐵道作戰に際し功を樹つ
功四旭五　工兵大尉　三村　貞榮
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者
功四旭六　歩兵中尉　櫛淵　虎雄
一、昨年十月二十九日上海戰線老閘宅、馬家宅に力戰奮闘
功三旭三　歩兵中佐　小岡喜次郎
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵中尉　桑子　豐登
一、徐州會戰において敵陣突破、續いて敵追撃に當り常に部隊の先頭に立ち勇猛果敢なる指揮振りは實に部下將兵の模範たり
功四旭六　歩兵中尉　古賀　利勝
同　同　同　中尉　西野　德治
一、京滬線の鐵道作戰に際し功を樹つ
功四旭五　工兵大尉　三村　貞榮
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者
功四旭六　歩兵中尉　櫛淵　虎雄
一、昨年十月二十九日上海戰線老閘宅、馬家宅に力戰奮闘
功三旭三　歩兵中佐　小岡喜次郎
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者

功四旭五　歩兵大尉　佐々木榮壽
同　同　同　少尉　原　忠夫
同五旭六　同　少尉　和田　成次
一、江南北北を經て逐に敵殲滅
功三旭小　歩兵中佐　西山　正夫
一、第先鋒隊に加入江陰附近高地を占領する
功四旭六　歩兵中尉　古賀　利勝
同　同　同　中尉　西野　德治
一、京滬線の鐵道作戰に際し功を樹つ
功四旭五　工兵大尉　三村　貞榮
一、長城線山口山の戰と殿る
功五旭六　歩兵少尉　西村　吉雄
一、優勢なる敵に對し終日に亘り守備の責任を全ふ
功四旭六　砲兵中佐　西山　正夫
一、第先鋒隊に加入江陰附近高地を占領する
功四旭六　歩兵中尉　古賀　利勝
同　同　同　中尉　西野　德治
一、京滬線の鐵道作戰に際し功を樹つ
功四旭五　工兵大尉　三村　貞榮
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者

功四旭五　歩兵大尉　佐々木榮壽
同　同　同　少尉　原　忠夫
同五旭六　同　少尉　和田　成次
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者
功四旭六　歩兵中尉　櫛淵　虎雄
一、昨年十月二十九日上海戰線老閘宅、馬家宅に力戰奮闘
功三旭三　歩兵中佐　小岡喜次郎
一、上海戰線において常に勇敢果斷優として活動す
功四旭六　歩兵中尉　小泉　久一
二、上海戰線において顯著なる功績を奏す
功四旭四　歩兵少佐　高橋其次郎
一、今年二月十日羅河の敵前渡河を決行するや敵火熾烈なるも部下を叱咤激勵して敵陣を突破し敵の反撃を撃退して橋頭堡を確保し爾後の作戰に多大の貢獻をなしたる殊勳者
功四旭六　歩兵中尉　櫛淵　虎雄
一、昨年十月二十九日上海戰線老閘宅、馬家宅に力戰奮闘
功三旭三　歩兵中佐　小岡喜次郎

ヘルシンキ大會 正式招待狀を發送

【ヘルシンキ十日發同盟】東京大會に代る第十二回國際オリムピック（ヘルシンキ大會組織委員會では若き大會開催の抱負に燃えているが會期も後一年有餘に迫ったので十九日日本はじめ五十六ケ國に對し正式招待狀を發送した、斯くて第十二回オリムピック（ヘルシンキ大會は愈々軌道に乘り大會開催が本格的となって來た

グライダー 正式種目に採擇

【ヘルシンキ同盟發】フインランド・オリムピック組織委員會は十八日グライダー競技をオリムピック正式種目に加えることに決定した、グライダー競技はオリムピック・ベルリン大會にて國際種目として採用されオリムピックにデビューしたものだが今春ライプチヒで開催されたIOC總會にドイツから正式種目として提出されたしと開催地に指名、正種目と決定、東京大會で施行される筈であったところそのままヘルシンキ組織委員會に採用、今回正式に施行することに決定したものであるそしてグライダー競技にフインランドのグライダー組織者の本拠ツヤジヤルビのフインランド航空協會の主催として行はれる筈だである

紛擾に"斷" 東京大學審判部規定決る

野球聯盟

東京大學野球聯盟規定審判委員會は十八日丸の内會館において聯盟審判規定の決定に關する審判員の選擇を行ひ從來の慣例を改め從來の日本學生野球審判の眞髓から出發し日本學生野球審判の眞髓を發揮することを目的とする

【組織】聯盟加盟大學の審判中より左記人員をもつて組織す、但し必要に應じて人員を增減することを得

【選擇】選擇は一部（野球）委員會及び部員（野球）大出席の二部會議に於て決定す

【審判員】現八名の審判員をもつて一部同は特別委員會においてこれを推薦し任期は二年とす、

一、組織　東京大學野球聯盟

二、目的　聯盟審判員相互の親睦と向上の爲、技術の練磨を促進し從來の日本學生野球審判の眞髓發揮に邁進するを以て目的とす

三、選擇　聯盟加盟大學の審判中より左記人員をもつて組織す、但し必要に應じて人員を增減することを得

【部員】一部（野球）委員會及び部員（野球）大出席の二部會議に於て決定す

【審判員】現八名の審判員をもつて一部同は特別委員會においてこれを推薦し任期は二年とす、

一、目的　聯盟審判員相互の親睦と向上の爲、技術の練磨を促進し從來の日本學生野球審判の眞髓發揮に邁進するを以て目的とす

二、組織　聯盟加盟大學の審判中より左記人員をもつて組織す、但し必要に應じて人員を增減することを得

【選擇】選擇は